

### 公立病院改革プランの概要

団 体 名		大淀町(町立大淀病院)					
プ ラ ン の 名 称		町立大淀病院 改革プラン					
策 定 日		平成 21年 3月 31日					
対 象 期 間		平成 21年度 ~ 平成 23年度					
病 院 の 現 状	病 院 名	町立大淀病院					
	所 在 地	奈良県吉野郡大淀町下淵353番地1					
	病 床 数	275床(一般病床)					
	診 療 科 目	内科、外科、小児科、整形外科、皮膚科、脳神経外科、産婦人科、眼科、耳鼻咽喉科、麻酔科、放射線科					
公立病院として今後果たすべき役割 (概要) (注)詳細は別紙添付		①二次救急医療への積極的な参加 ②地域医療機関との連携体制構築 ③健診事業の充実					
一般会計における経費負担の考え方 (繰出基準の概要) (注)詳細は別紙添付		地方公営企業法に定められる繰り出し基準に準じる。 □地方公営企業法第17条の2第1項 ①その性質上、経営に伴う収入をもって充てることが適当でない経費 (行政経費、看護師養成経費、救急医療確保経費、災害拠点病院経費 等) ②病院事業の性質上、能率的な経営を行ってもなおその経営に伴う収入をもって充てることが、 客観的に困難であると認められる経費 (高度・特殊医療の実施に係る不採算医療経費、建設改良経費 等) □地方公営企業法第17条の3 災害の復旧その他特別の理由により必要がある場合に補助できる経費					
経 営 効 率 化 に 係 る 計 画	財務に係る数値目標(主なもの)	19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
	経常収支比率	91.0%	92.4%	100.1%	101.1%	101.4%	
	職員給与費比率	72.1%	69.3%	64.4%	63.7%	63.4%	
	病床利用率	41.4%	42.0%	46.9%	48.3%	48.4%	※275床を満床
	病床利用率(実稼働ベース)	73.4%	74.5%	83.2%	85.7%	85.9%	※155床を満床
	医業収支比率	90.6%	92.6%	99.0%	100.1%	100.4%	
上記目標数値設定の考え方		当院は建築40年を超える建物での病院運営を行っており、医療安全・患者サービス向上という視点において、早急に新病院建替えを検討していかなければならない時期に差し掛かっており、一刻も早く経常収支黒字化を達成し、建替えのための十分な資金を確保していく必要がある。従って本計画においては、平成21年度 入院患者数の確保を主たる経営改善のテーマとして捉え、平成20年度現在 1日あたり112名の入院患者数を、129名まで増加させていくことを主な収支改善の要素として、計画初年度からの経常黒字化を目標としている。  (経常黒字化の目標年度:平成21年度)					

				団体名 (病院名)	大淀町(町立大淀病院)		
公立病院としての医療機能に係る数値目標(主なもの)		19年度実績	20年度	21年度	22年度	23年度	備考
入院延べ患者数		41,651	42,175	47,085	48,457	48,759	
入院診療単価(円)		30,980	32,530	33,954	34,178	34,190	
外来延べ患者数		135,984	127,851	134,231	138,347	138,347	
外来診療単価(円)		6,180	6,374	6,585	6,533	6,533	
経営効率化に係る計画	数値目標達成に向けての具体的な取組及び実施時期	民間的経営手法の導入	<input type="checkbox"/> 平成19年度 病院の健全化計画の策定を目的として、外部コンサルタントを導入し、「町立大淀病院 基本構想」を策定 <input type="checkbox"/> 平成20年度 前年度策定の基本構想を推進していくために、引き続き外部コンサルタントを導入して「中期経営計画」を策定し、本計画の推進体制として「基本構想推進委員会ならびに実行部隊としてのワーキンググループ」を設置し、民間的な経営手法を含めた様々な経営改善を執行中				
		事業規模・形態の見直し	<input type="checkbox"/> 平成19年度策定の基本構想において、将来的な新病院建替を視野に入れた中で、医療需要予測等の環境分析に基づき、現行の275床の許可病床を180床に縮小し、医療資源ならびに医療機能の集中化を検討していくこととしている。詳細に関しては、奈良県地域医療等対策協議会における協議内容も踏まえて検討を進めていくこととしている。				
		経費削減・抑制対策	<input type="checkbox"/> 医薬品ならびに事務用品を含めた総合SPDの検討 <input type="checkbox"/> SPD診療材料等の標準化及びその他材料の見直し <input type="checkbox"/> 診療材料、検査試薬、医薬品等の材料費用に関し、民間病院をベースとした他病院比較に基づき契約単価の引下げ <input type="checkbox"/> 委託費の見直し(医療事務業務、外注検査業務など)				
		収入増加・確保対策	<input type="checkbox"/> 地域医療連携室の設置 ・退院調整の充実 ・紹介患者の受入、調整 <input type="checkbox"/> 病床管理体制の一元化 <input type="checkbox"/> 病床区分の再編 ・亜急性期病床導入検討 <input type="checkbox"/> 健診事業の充実 ・二次精密検査患者の土曜外来診療枠受入 ・健診実施枠の拡大 <input type="checkbox"/> 外来予約体制の再調整 ・予約オーダー運用の徹底 <input type="checkbox"/> 時間内救急患者の積極的な受入 <input type="checkbox"/> 高額医療機器稼働率向上 ・CTやMRI、内視鏡 <input type="checkbox"/> 各種生理検査稼働件数向上 <input type="checkbox"/> DPC導入検討				
		その他	<input type="checkbox"/> 患者満足度調査の年1回実施 <input type="checkbox"/> 職員満足度調査の年1回実施 <input type="checkbox"/> 職種間における業務補完を含めた業務運用改善 <input type="checkbox"/> 地域住民ならびに地域医療施設を対象とした症例セミナーの開催 <input type="checkbox"/> ホームページや広報誌の見直し <input type="checkbox"/> 診療科別目標管理制度の実施 <input type="checkbox"/> 部門別損益計算等を用いたマネジメント体制の構築				
各年度の収支計画		別紙のとおり					
その他の特記事項	病床利用率の状況	17年度	59.7%	18年度	46.6%	19年度	41.4%
	病床利用率の状況を踏まえた病床数等の抜本見直し、施設の増改築計画の状況等	<input type="checkbox"/> 平成18年度の看護師配置基準の変更(10対1看護の取得・夜勤72時間以内)に伴い、病床の休床を余儀なくされ、現在においても依然として看護師不足の問題が解消されていない状況下において、上記「基本構想」においては、新病院建替に併せて許可病床数180床を計画している。建替え時期等は現時点では未定であり、奈良県地域医療等対策協議会におけるプラン提示を待って、平成21年度中に詳細な計画を策定していく予定にしている。					

団体名 (病院名)	大淀町(町立大淀病院)
--------------	-------------

再編・ネットワーク化に係る計画	二次医療圏内の公立病院等配置の現況	□南和医療圏内の施設数(一般・療養病床を持つ病院数)については、5施設(町立大淀病院、県立五條病院、吉野町立吉野病院、潮田病院、南和病院)と病床数及び施設数とも奈良県内二次保健医療圏内で最も少ない施設数となっている。また、南和医療圏内の100床以上の大規模病院は、町立大淀病院(275床)、県立五條病院(199床)、南和病院(138床)の3病院となっている。		
	都道府県医療計画等における今後の方向性	□奈良県地域医療等対策協議会の各部会において、奈良県全域における地域医療のあり方に関して検討中であり、平成21年度内の方針決定を予定している。		
	再編・ネットワーク化計画の概要及び当該病院における対応計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<時期> □平成21年度内	<内容> ①二次医療圏において、必要とされる医療機能、医師をはじめとした医療提供体制の整備を視野に入れた中で、再編・ネットワーク化を検討 ②奈良県地域医療等対策協議会ならびに各部会において協議を行い、本協議会の方針を受けて、院内の「基本構想推進委員会」で詳細内容を協議していく ③平成21年度内に方向性を決定する	
経営形態見直しに係る計画	経営形態の現況 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 公営企業法財務適用	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人
	経営形態の見直し(検討)の方向性 (該当箇所に <input checked="" type="checkbox"/> を記入、検討中の場合は複数可)	<input type="checkbox"/> 公営企業法全部適用	<input type="checkbox"/> 地方独立行政法人	<input type="checkbox"/> 指定管理者制度
	経営形態見直し計画の概要 (注) 1 詳細は別紙添付 2 具体的な計画が未定の場合は、①検討・協議の方向性、②検討・協議体制、③検討・協議のスケジュール、結論を取りまとめる時期を明記すること。	<input type="checkbox"/> 民間譲渡	<input type="checkbox"/> 診療所化	<input type="checkbox"/> 老健施設など、医療機関以外の事業形態への移行
点検・評価・公表等	点検・評価・公表等の体制 (委員会等を設置する場合その概要)	□当院内における「基本構想推進委員会」ならびに「運営会議」にて点検・評価を行う □また並行して外部学識経験者を含めた特別委員会等を設置し、本改革プランの進捗状況を公表していく		
	点検・評価の時期(毎年〇月頃等)	□平成22年3月頃		
その他特記事項				

(別紙1)

団体名 (病院名)	大淀町(町立大淀病院)
--------------	-------------

## 1. 収支計画 (収益的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 医 業 収 益 a	2,565	2,293	2,342	2,679	2,757	2,768
	(1) 料 金 収 入	2,390	2,131	2,187	2,483	2,560	2,571
	(2) そ の 他	176	162	155	197	197	197
	うち他会計負担金	97	14	92	121	121	121
	2. 医 業 外 収 益	74	81	65	69	69	69
	(1) 他会計負担金・補助金	42	42	31	32	29	29
	(2) 国 ( 県 ) 補 助 金	10	10	10	11	11	11
	(3) そ の 他	23	28	23	26	26	26
	経 常 収 益 (A)	2,639	2,374	2,406	2,748	2,826	2,837
	支 出	1. 医 業 費 用 b	2,704	2,532	2,529	2,708	2,755
(1) 職 員 給 与 費 c		1,771	1,653	1,624	1,725	1,755	1,755
(2) 材 料 費		459	411	418	451	464	466
(3) 経 費		354	345	367	400	403	404
(4) 減 価 償 却 費		112	113	114	118	118	118
(5) そ の 他		9	10	7	13	14	14
2. 医 業 外 費 用		82	76	74	39	39	39
(1) 支 払 利 息		36	34	33	29	29	29
(2) そ の 他		46	41	41	10	10	10
経 常 費 用 (B)		2,786	2,607	2,604	2,747	2,794	2,796
経 常 損 益 (A)-(B) (C)	▲147	▲234	▲197	2	32	40	
特 別 損 益	1. 特 別 利 益 (D)		-				
	2. 特 別 損 失 (E)			1	1	1	1
	特 別 損 益 (D)-(E) (F)	▲	▲	▲	▲	▲	▲
純 損 益 (C)+(F)	▲147	▲234	▲198	1	32	40	
累 積 欠 損 金 (G)	▲483	▲717	▲914	▲913	▲882	▲842	
不 良 債 務	流 動 資 産 (ア)	1,357	1,166	967	1,008	1,082	1,164
	流 動 負 債 (イ)	163	160	118	122	125	125
	うち一時借入金						
	翌年度繰越財源(ウ)						
	当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (エ)						
差引 不 良 債 務 (オ)							
	{(イ)-(エ)} -{(ア)-(ウ)}						
経 常 収 支 比 率 $\frac{(A)}{(B)} \times 100$	94.7%	91.0%	92.4%	100.1%	101.1%	101.4%	
不 良 債 務 比 率 $\frac{(I)}{a} \times 100$							
医 業 収 支 比 率 $\frac{a}{b} \times 100$	94.9%	90.6%	92.6%	99.0%	100.1%	100.4%	
職 員 給 与 費 対 医 業 収 益 比 率 $\frac{(c)}{(a)} \times 100$	69.0%	72.1%	69.3%	64.4%	63.7%	63.4%	
地方財政法施行令第19条第1項 により算定した資金の不足額 (H)	-	-	-	-	-	-	
資 金 不 足 比 率 $\frac{(H)}{a} \times 100$	-	-	-	-	-	-	
病 床 利 用 率	46.6%	41.4%	42.0%	46.9%	48.3%	48.4%	
下段: ( ) は実稼働病床に対して	(77.6%)	(73.4%)	(74.5%)	(83.2%)	(85.7%)	(85.9%)	

団体名 (病院名)	大淀町(町立大淀病院)
--------------	-------------

2. 収支計画(資本的収支)

(単位:百万円、%)

区分		年度					
		18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 入	1. 企 業 債	36	99	37	124	70	70
	2. 他 会 計 出 資 金						
	3. 他 会 計 負 担 金	38	43	62	47	62	62
	4. 他 会 計 借 入 金						
	5. 他 会 計 補 助 金						
	6. 国 ( 県 ) 補 助 金						
	7. そ の 他	-	-	1	2	2	2
	収 入 計 (a)	74	142	101	173	133	133
	うち翌年度へ繰り越される 支出の財源充当額 (b)						
	前年度許可債で当年度借入分 (c)						
純計(a)-{(b)+(c)} (A)	74	142	101	173	133	133	
支 出	1. 建 設 改 良 費	73	138	114	164	91	91
	2. 企 業 債 償 還 金	55	71	91	83	110	110
	3. 他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金						
	4. そ の 他	2	2	17	15	15	15
	支 出 計 (B)	129	211	221	262	216	216
差 引 不 足 額 (B)-(A) (C)	55	68	121	89	82	82	
補 て ん 財 源	1. 損 益 勘 定 留 保 資 金	55	68	121	89	82	82
	2. 利 益 剰 余 金 処 分 額						
	3. 繰 越 工 事 資 金						
	4. そ の 他						
計 (D)	55	68	121	89	82	82	
補てん財源不足額 (C)-(D) (E)	-	-	-	-	-	-	
当年度同意等債で未借入 又は未発行の額 (F)							
実 質 財 源 不 足 額 (E)-(F)							

- 複数の病院を有する事業にあつては、合計表のほか、別途、病院ごとの計画を作成すること。
- 金額の単位は適宜変更することも可能。(例)千円単位。

3. 一般会計等からの繰入金の見通し

(単位:千円)

	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(見込)	21年度	22年度	23年度
収 益 的 収 支	(17,535) 138,507	(19,687) 55,962	(10,000) 123,220	(13,000) 153,268	(10,000) 150,268	(10,000) 150,268
資 本 的 収 支	( ) 37,511	( ) 43,297	( ) 62,424	( ) 47,195	( ) 61,575	( ) 61,575
合 計	(17,535) 176,018	(19,687) 99,259	(10,000) 185,644	(13,000) 200,463	(10,000) 211,843	(10,000) 211,843

(注)

- ( )内はうち基準外繰入金額を記入すること。
- 「基準外繰入金」とは、「地方公営企業繰入金について」(総務省自治財政局長通知)に基づき他会計から公営企業会計へ繰り入れられる繰入金以外の繰入金をいうものであること。